

低燃費+低排出ガス性能の向上のために

SUBARUは、力強い走りと燃費性能、低排出ガス性能を両立するための取り組みを積極的に行っています。

- エンジンの高効率化、パワートレインの最適化、軽量化
- SI-DRIVE等、低燃費走行へドライバーを導く装備の搭載

燃費基準達成レベル	2020年度燃費基準+10%達成	Advance
	平成27年度燃費基準+10%達成	2.0i-L EyeSight(車両重量1430kg以上) 2.0i-S EyeSight
	平成27年度燃費基準+5%達成	1.6i-L EyeSight(車両重量1430kg以上)
排出ガス認定レベル	平成27年度燃費基準達成	1.6i EyeSight 1.6i-L EyeSight(車両重量1430kg未満) 2.0i-L EyeSight(車両重量1430kg未満)
	平成30年基準排出ガス50%低減	Advance
排出ガス認定レベル	平成17年基準排出ガス75%低減	1.6i EyeSight、1.6i-L EyeSight、 2.0i-L EyeSight、2.0i-S EyeSight

車室内VOC*の低減

鼻、のどなどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒド、トルエン等の揮発性有機化合物を低減するために、車室内の部材や接着剤を見直すことで、その揮発性を抑制しました。また、厚生労働省の定めた13物質の室内濃度指針値を下回るレベルとし、車室内の環境に配慮しました。

*VOC=Volatile Organic Compounds(揮発性有機化合物)

生産における環境負荷の低減

SUBARUは、工場から排出される廃棄物をゼロレベルにする「ゼロエミッション工場」化をすすめています。また、生産における省エネルギー化、水使用量の低減など、環境に優しいクルマづくりをすすめています。

リサイクル性の向上

リサイクル性に優れたPP材を内外装部品に積極的に使用しています。

■ 環境仕様書

		SUBARU XV					
グレード名		1.6i EyeSight	1.6i-L EyeSight	2.0i-L EyeSight	2.0i-S EyeSight	Advance	
車両型式		スバル・DBA-GT3			スバル・DBA-GT7		
エンジン	エンジン型式	FB16			FB20		
	総排気量(cc)	1599			1995		
	種類	1.6L 水平対向4気筒 DOHC 16バルブ デュアルAVCS			2.0L 水平対向4気筒 DOHC 16バルブ デュアルAVCS 直噴		
	燃料種類	無鉛レギュラーガソリン					
駆動装置	駆動方式	AWD(常時全輪駆動)					
	変速機	リニアトロニック					
車両重量(kg)		1410	1410	1420	1440	1550	
燃料消費率	燃費値(km/L) (国土交通省審査値)◆	JCO8	16.2	16.2(15.8)注1	16.4(16.0)注1	16.0	19.2
		CO2排出量(g/km)	143	143(147)注1	142(145)注1	145	121
	燃費基準達成レベル	平成27年度燃費基準達成	平成27年度燃費基準達成 (平成27年度燃費基準+5%達成)注1	平成27年度燃費基準達成 (平成27年度燃費基準+10%達成)注1	平成27年度燃費基準+10%達成	2020年度燃費基準+10%達成	
	WLTC	燃費値(km/L) (国土交通省審査値)◆	—	—	—	—	15.0
		CO2排出量(g/km)	—	—	—	—	155
		市街地モード(WLTC-L)	—	—	—	—	11.5
		郊外モード(WLTC-M)	—	—	—	—	15.5
高速道路モード(WLTC-H)	—	—	—	—	16.8		
排出ガス	適合規制	平成17年規制				平成30年規制	
	低排出ガス車認定レベル	平成17年基準75%低減				平成30年基準50%低減	
	試験モード	JC08CH				WLTC	
	基準値	CO(g/km)	1.15				
		NMHC(g/km)	0.013				
NOx(g/km)	0.013				0.025		
騒音	適合規制	平成28年規制					
	加速騒音規制値(dBA)	72					
エアコン冷媒の種類(GWP値注2)/使用量	代替フロンHFC134a(1430注3)/400g						
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)	自工会目標達成(96年時点の1/10以下)					
	自工会2006年目標達成(2005年1月以降使用禁止)	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)					
	自工会2008年目標達成(2007年1月以降使用禁止)	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)					
	自工会2007年目標達成(2006年1月以降使用禁止)	自工会目標達成(2006年1月以降使用禁止)					
環境負荷物質の削減	鉛 *1	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)					
	水銀 *2	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)					
	六価クロム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)					
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)					
	リサイクル	リサイクルしやすい材料の使用	バンパー、インパネ、ドアトリム等にリサイクルしやすい熱可塑性樹脂を多用				
再生材の使用	一部の樹脂部品に市場回収リサイクル材を、防振防音材に衣類縫製端材・故紙を再利用						
材質表示	100g以上の樹脂部品、200g以上のゴム部品に材質表示						
解体性を考慮した設計	リヤゲートの取り外し容易化、バンパーの材質を取り外し前に確認できる位置に表示						
環境負荷物質使用状況等	鉛	使用部品:電子基板、電気部品のはんだ、圧電素子(PZTセンサー)等					
	水銀	全廃済み					
	六価クロム	全廃済み					
	カドミウム	全廃済み					

注1:()内はオプション装着により車両重量が1430kg以上となった場合の数値です。

注2:GWP=Global Warming Potential(地球温暖化係数)

注3:改正フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。

◆燃料消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法に応じて燃料消費率が異なってきます。

◆WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは高速道路での走行を想定しています。

◆2.0L車(Advanceを含む)の燃料消費率はインテリジェントモード時の数値です。

■自工会目標適用除外部品 *1:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) *2:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、HIDヘッドランプ(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)

■CO2排出量は燃費からの換算値です。

■ リサイクル料金表

●自動車リサイクル法により、下表のリサイクル料金が別途必要になります。

●リサイクル預託金を預託済みの自動車を、中古車として譲渡する場合には、車両価値金額に加えリサイクル預託金相当額を新所有者からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。

車種	リサイクル預託金				資金管理 料金	合計
	シュレッダーダスト 料金	エアバッグ類 料金	フロン類 料金	情報管理 料金		
全車	8,040円	1,900円	1,800円	130円	290円	12,160円

●記載価格はメーカー希望小売価格に消費税8%が含まれた総額表示です。●メーカー希望小売価格は参考価格です。販売価格は各販売店が独自に決めていますので、それぞれにお問い合わせください。●価格はタイヤバルブ修理キットとタイヤ交換用工具を含む価格です。●価格にはオプションは含まれておりません。●リサイクル料金、税金(消費税を除く)、保険料、登録等に伴う諸費用等は別途必要となります。●登録等に伴う手続き代行費用については別途消費税が必要となります。
 ■写真のナンバープレートはすべて合成です。■掲載のイラストはすべてイメージ図です。■内装写真の一部は撮影用カットモデルを使用しています。■撮影用の小物は商品には含まれません。■画面は一部ハメコミ合成です。また画面は実際と異なる場合があります。■実際の走行にあたっては、取扱説明書をよくお読みください。
 ■この仕様はお断りなく変更する場合があります。■写真はイメージで、印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見えることがあります。
 ■[撮影協力]表紙:800° DEGREES NEAPOLITAN PIZZERIA Gビル南青山01 B館、P44:MARINE & WALK YOKOHAMA、P50:SHAKE SHACK 外苑いちょう並木店(写真はすべてイメージです)